

資料 2-1 年度別入込者数および宿泊者数、ビジターセンターの入館者数

平成5年～平成14年の年間入込者数（4月～11月）は20～30万人であり、ここ10年では平成7年をピークに減少傾向である。

このうち、宿泊者数（大台荘および大台山の家）は年間6千人～1万人で、大半は日帰り客であることが分かる。

ビジターセンターの入館者数は年間5～7万人であり、大台ヶ原への入込み者数の2～3割が入館していると考えられる。

図1 年度別入込者数と宿泊者数

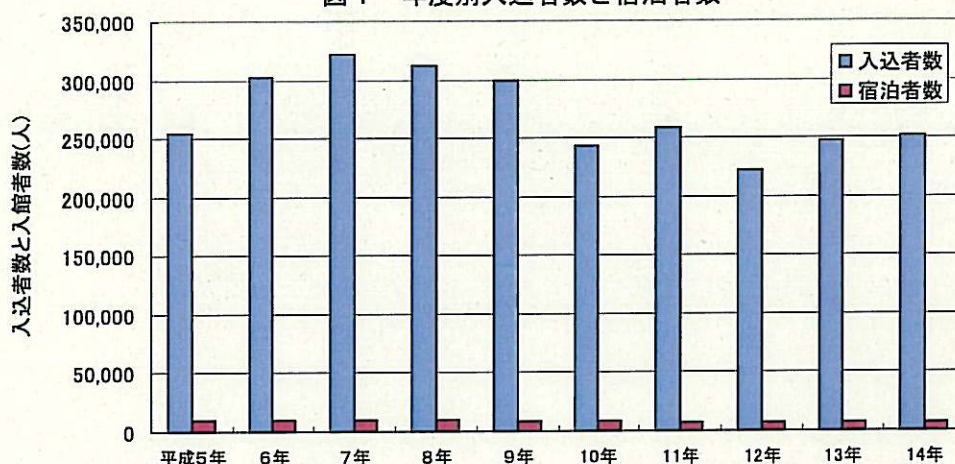


図2 年度別入込者数とビジターセンターへの入館者数

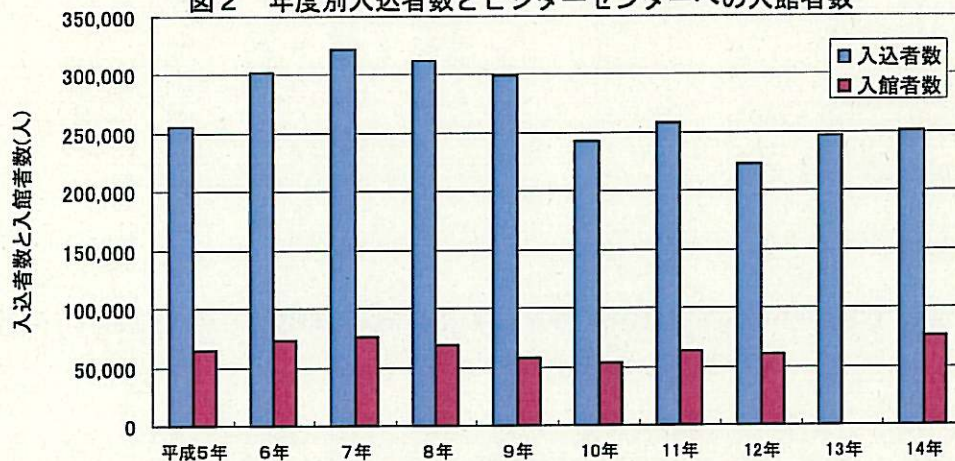


表1 車種別車両の入込数およびビジターセンターの入館者数

[単位:人,台]

	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	合計
入込者数	254,822	302,704	321,994	312,223	299,482	243,269	258,127	222,747	247,258	251,513	2,714,141
宿泊者数	9,628	9,669	9,553	9,734	8,756	8,310	7,574	6,707	6,495	6,383	82,809
入館者数	64,847	72,958	76,884	68,689	58,493	54,232	63,879	60,798	-	76,093	596,873

\*入込者数は、(12時現在乗用車駐車台数×2.9人×3回転) + (バス駐車台数×40人) + (二輪車駐車台数×1.5人) による

\*平成13年はビジターセンターの改装工事により入館者数の記録はない

\*宿泊者数は、大台荘と大台山の家の宿泊者数の合計

【資料】入込者数：ビジターセンター調べ、宿泊者数：吉野熊野観光開発株式会社調べ